



DEVELOPMENT TEAM

UCI ワールドチーム直下、若手中心の育成チーム。2023 シーズンは6名の日本人選手が所属。

今季早くも5勝を挙げ、 勢いに乗る UCI ワールドチーム

1月中旬に開幕したばかりの2023 シーズンですが、UCI ワールドチームの EF エデュケーション・イーザーポストは開幕戦のツアー・ダウンアンダーでの区間優勝を皮切りに、ジャパンカップ覇者のニールソン・パウレスが南仏でのワンディレース「GP マルセイエーズ」と5日間のステージレース「エトワール・ド・ベッセージュ」を立て続けに制するなど、すでに5勝をマーク。チームの雰囲気も良く、これから始まる欧州での本格的なシーズンに期待が高まります。一方の育成チーム EF エデュケーション・NIPPO ディベロップメントチームは、過酷なアフリカでのステージレースを無事に走り終え、また2チーム体制で出場したトルコのレースでもトップ10 リザルトを残すなど活躍。2月は再びアフリカ・ルワンダでのステージレースに挑みます。



19ヶ国、30選手が所属するグローバルな世界トップカテゴリーのUCI ワールドチーム。



33歳のエステバン・チャベスがコロンビア選手権ロードレースで優勝。体調不良を乗り越えた先に掴んだ念願のタイトルに、表彰式では涙が溢れました。



フランスでの5日間のステージレース、エトワール・ド・ベッセージュ (UCI2.1) ではニールソン・パウレスが最終日に逆転し、個人総合優勝に輝きました。



1月下旬からトルコでの三連戦に出場。1月28日のGP・アスペンドス (UCI1.2) では山田拓海が5位、留目夕陽が8位など、トップ10に4選手が入る活躍をみせました。



ガボン共和国での7日間のトロピカル・アミッサ・ボンゴ (UCI2.1) が無事に終了。ラスト2ステージでは門田祐輔が逃げ切りをめざして果敢にアタックをしました。最終日にはJICAの方たちが会場に！

MORE INFO > <https://teamnippo.jp>